



かたぐい

学校教育目標 夢ふくらませ 心かがやく ～ えがお さいこう ～

令和6年度
第15号
6月19日

くりっこ探検隊活動 始まる！

5年 くりっこ探検隊 ～地域のよさを生かした農業・観光業・商業を体感しよう～

令和3年度に始まったくりっこ探検隊活動は、地域学校協働活動推進員の皆さんが、地域と学校を結ぶコーディネート役を果たしてくださることによって行われ、目指すものは次のとおりです。

- 自分たちの住む西明寺地域における自然、産業、文化、人材に触れる体験活動などを通して、地域を知り、関心を高めていくようにする。
- 日常の授業との関連を図りながら、地域を支える人々の願いやふるさとのよさについて考え、地域への愛着を深めるようにする。
- 体験したことをまとめ、発信する活動を通して、地域の一員としての自覚をもてるようにする。

今年度の「くりっこ探検隊」のスタートとして、18日(火)、5年生がガーデンカフェ&デリカッセン Kimotoと株式会社サンファーム西木を訪れました。

5年生のくりっこ探検隊は、地域のよさを生かした仕事に関心をもち、地域の課題について知り、地域の一員として自分たちなりの考えをもつことをねらいとした活動です。

ガーデンカフェ&デリカッセン Kimotoでは、Kさん親子から、西明寺にお店を営むことにした経緯、お店をたくさんの人に知ってもらうための工夫、SNSの活用、外国人向けの情報発信などについて、そして一番に地域や人とのつながりの大切しながらお店を



経営されている思いなどのお話を聞きました。たくさんの花に囲まれたガーデンも一緒に歩いて見せてくれました。子どもたちへは「いろんな所を散歩して、川を見て山を見て空を見て自然を見て、たくさんのことを感じてほしい。勉強は今しかできないから、がんばれ」というメッセージをいただきました。

サンファーム西木では、前日によく田植え作業が終わって少しほっとしているFさんが、ファーム内を案内したり、説明をしたりしてくれました。会社をつくった理由、高齢化などの原因で農業(米づくり)ができない人が増えている現状、安心・安全を第一に米づくりから出荷までを行っている思いなどを話してくれました。



「天候に左右される大変さもあるが、おいしかったという声や笑顔」のために仕事をがんばっているというお話も聞きました。子どもたちへは「人は食べないと生きていけない。食べ物をつくる農業という仕事は、人が生きていくために誰かがしなければいけない大切な仕事。今は、好き嫌いなく何でも食べて元気に過ごしてほしい」というメッセージをいただきました。食べさせてもらったお米はとてもおいしかったです。ごちそうさまでした。

短い時間ではありましたが、このような学校ではできない体験活動を通して、地域を土台に様々な工夫や努力をしながら仕事をしている方々の元気ではつらつとした姿や気概に触れることで、子どもたち一人一人が地域の一員として何かを感じたことと思います。

地域案内人、地域学校協働活動推進員・実行委員、保護者の皆さんなどのご支援・ご協力に感謝します。この後もどうかよろしくお願ひします。